

## 第3次光市総合計画の概要

### ◆ 策定のポイント

- 「光市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について、本計画に包含しながら一体的に策定。
- SDGs の理念の取込みとその手法。
- 現在の光市が形成されるまでの過程を過去から遡り、時系列にそって振り返る“「ひかり」の歩み”の掲載。

### 「ひかり」の歩み

光市の成り立ちを振り返りながら、未来への道筋を描く第3次総合計画に向けたプロローグとする。

### 【序論】

#### 第1章 第3次光市総合計画の概要

##### 1 策定の趣旨

「ゆたかな社会」の実現に向けた歩みを継承しながら、“持続可能”というSDGsの視点も含めた今後5年間のまちづくりを進めていくことを明記。

##### 2 計画の位置付け

中長期的なまちづくりの指針を示す最上位計画であり、本計画が持つ基本的な位置付けについて記載する。また、「光市まち・ひと・しごと創生総合戦略」との一体的な策定について明記する。

##### 3 計画の役割

本計画の果たすべき役割について示す。

###### (1) 新たなまちづくりの指針

まちの将来像やまちづくりの方向性ととも、まちづくりの基本的な指針であることを明記。

###### (2) 少子高齢化、人口減少社会への対応を明示

「光市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を一体的に策定していくことで、少子高齢化、人口減少社会における課題に対応することを明記。

(3) SDGs の理念を活用した“誰一人取り残さない”社会の構築

SDGs の理念を政策に織り込みながら、“誰一人取り残さない”社会の構築を目指していくことを明記。

4 計画の構成と期間

「まちづくり計画」と「行動計画」の構成とし、行動計画は別に策定する。

(1) まちづくり計画

第2次総合計画と同様、基本構想と基本計画部分を一体的に策定する。また、「ひかり未来展望」で示す長期的な展望に基づき、施策展開に向けた基本的な方針や戦略、分野別計画等を記載。

ア 構成

まちづくり計画の構成について記載。

イ 計画期間

令和4年度から令和8年度までの5年間

(2) 行動計画

まちづくり計画で示した施策展開の方向性に沿って、具体的に取り組む事業を短期間の計画として、3年間のローリング方式により毎年度見直すことを明記。

## 第2章 計画策定の背景と現状

1 本市の特長

本市の地勢や自然・環境等について記載。

- (1) ひかりが燦々と降り注ぐ 晴れのまち
- (2) 自然と環境を愛し、“ひかり”の恵みを活かすまち
- (3) 豊かな歴史と文化が織りなす交流のまち
- (4) 「子育て日本一」「教育日本一」を目指すまち
- (5) 安全・安心を担保する高度な防災体制と地域に密着した医療のまち

2 人口等の現状と動向

本市の人口・世帯等の現状や動向について整理。

(1) 人口の現状と動向

ア 総人口

イ 年齢区分別人口

- ウ 自然増減（出生数・死亡数）
- エ 合計特殊出生率
- オ 社会増減（転入数・転出数）
- カ 自然増減と社会増減からみる人口増減
- (2) 世帯の現状と動向
  - ア 世帯数
  - イ 世帯人数
- (3) 小・中学校の現状と動向
  - 少子化の状況を把握するため、児童・生徒数の動向を整理。
  - ア 児童数と学級数
  - イ 生徒数と学級数
- (4) 産業分類と就労の状況
  - 産業ごとの就労状況を整理。

### 3 時代の潮流

社会の状況や動向について、本市の状況とともに記載。

- (1) 人口減少社会の進行
- (2) 安全・安心が重視される時代
- (3) 循環経済、脱炭素社会への転換
- (4) 多文化共生社会への対応
- (5) “Society5.0”に向けた社会の進展
- (6) 厳しさを増す地方財政
- (7) 公共施設の縮減とコンパクトな都市形成

## 第3章 第2次総合計画の成果と市民の意識

### 1 第2次総合計画の成果と評価

「5年間の成果」や「満足度と重要度の推移」に基づき、課題やニーズ等を整理する。

### 2 市民の意識（市民意識調査の結果）

令和2年11月に市民と転出者向けに実施した市民意識調査の結果に基づき、これまでのまちづくりへの実感や今後5年間に必要な取り組みなどについて、課題やニーズ等を整理する。

## 第4章 ひかり未来展望

### 1 趣旨

光市人口ビジョン（推計、将来展望）に基づき、人口課題を切り口とした長期的な未来展望（概ね20年後）として、「ひかり未来展望」の考え方を示す。

### 2 ひかり未来展望の地点

ひかり未来展望で展望する地点（概ね20年後）を明記する。

### 3 ひかり未来展望

#### （1）人口の展望

概ね20年先の未来（令和22年）の人口展望について整理する。

#### （2）まちの姿の展望

人口展望から求められる今後20年間の目指すまちの姿を定めるとともに、長期目標として定めた第2次総合計画で掲げる基本目標を継承しながら、その実現に向けた政策の方向性やイメージを示す。

## 【総論】

## 第5章 まちづくりの考え方

### 1 まちづくりの基本姿勢

展望すべき将来像の実現に向けた5年間のまちづくりの基本的な姿勢を示す。

### 2 政策の体系

「基本目標」を具現化するための「重点目標」、「重点目標」を達成するための分野別の「政策」展開を示す。

### 3 政策指標

基本目標の達成に向けた政策指標を定める。

### 4 本市におけるSDGs

SDGsの考え方を説明するとともに、本市としての役割と活用方法を示す。

## 【戦略】

### 第6章 重点プロジェクト

まちづくりを総合的、戦略的に推進するとともに、人口課題への対応と地方創生に取り組むため、「光市まち・ひと・しごと創生総合戦略」と一体的に示す。

## 【各論】

### 第7章 分野別計画

本市独自の視点や地方創生の視点に基づき、基本目標等の実現に向けた分野別計画として、SDGsの理念の取込みとともに目標値の設定と合わせて整理。

[分野別計画の構図]※例

- ・ 現状と課題
- ・ 基本方針
- ・ 施策展開の方向
- ・ 主要な事業例
- ・ 成果指標

## 【その他】

### 第8章 財政計画

5年間における歳入及び歳出の財政フレームを示す。

### 第9章 地域別整備計画等

#### 1 地域別整備計画

光市都市計画マスタープラン等で定める地域の設定を勘案し、引き続き、東部・西部・南部・北部の4つの地域を設定する。

##### (1) 目的

地域の課題や特性に基づく地域別の振興方向を示す。

##### (2) 地域の設定

現計画等を勘案し、東部・西部・南部・北部の4つの地域を設定。

##### (3) 地域別の整備計画

人口や世帯の動向、特性や課題とともに、整備の方向性と主要な事業例を示す。

## 2 中山間地域振興方針

### (1) 目的

本市における中山間地域の振興のための考え方等を示す。

### (2) 地域の設定

現在の対象地域等を勘案し、対象地域を設定する。

### (3) 現状と課題

人口・世帯の状況など中山間地域の現状と課題を整理して示す。

### (4) 振興の方向性

基本的な方向性や振興の方向性、主要な事業例を示す。